

第9回社会福祉振興大会

地域での福祉を考える

那須烏山市社会福祉協議会（丸山眞一会長）では、3月2日（日）、保健福祉センターで「第9回那須烏山市社会福祉振興大会」を開き、来賓や福祉関係者など120人が参加しました。これは、地域福祉の充実を推



進しようと例年開かれていたのです。当日は、主催者を代表して丸山会長が、「地域福祉の向上には皆さんの協力が必要不可欠。安心・安全な那須烏山市を目指し、これからも一緒にまい進していきたい」とあいさつ。続く表彰式では、福祉の分野で活躍された61の団体や個人に表彰状や感謝状が贈られました。

式典終了後の記念行事は、宇都宮市で「真のバリアフリー」をめざし活動するNPO法人アクセシブル・ラボの大塚訓平代表理事が「誰もが生きやすい、地域社会を目指して」と題した講演をしました。「ハード」のバリアを「ソフト」で解消する」という新しいバリアフリーの形を提唱する大塚さん。不慮の事故で車いす生活になってから、健常者の時に気付かなかった、様々な社会的制約などに直面した実体験をもとに、障がい者の外出環境整備面などに力を入れて活動しています。大塚さんは、「完璧なバリアフリーは存在しない。困っている人がいたら勇気を出して声掛け、みんなが笑顔で楽しく外出できる社会を実現しましょう」と参加者に語りかけました。

こども館「ハッピー感謝デー」



マジックショーに子どもたちが興味津々。

こども館では、3月8日（日）「ハッピー感謝デー」を開き、約150人の親子連れでにぎわい

ました。今年、志鳥いきがいくらぶを講師に招き、「藤つるかごづくり」を初企画。子どもたちは自分で作り上げた作品に満面の笑みを浮かべていました。同クラブのお年寄りも子どもたちと交流できて楽しかったと話し、会場はあたたかい雰囲気にも包まれていました。

また、館内では、子ども服のバザーやパンの販売の他、こども館スタッフによるマジックショーも開催。音楽とともに繰り上げられる軽快なマジックに子どもたちは目を輝かせていました。

夫)…下水道、農業集落排水、水洗化普及促進、排水設備、浄化槽

■会計課(課長:羽石徳雄)

▽会計担当(総括:鈴木容子)…現金の出納・保管、有価証券等、物品の出納・保管、現金・財産の記録管理、決算、支出負担行為の確認、源泉徴収事務

■議会事務局(局長:平山隆)

▽庶務議事担当(総括:薄井時夫)…議会、監査委員事務局

■学校教育課(課長:網野栄)

▽総務担当(総括:久保居寿子)…教育委員会、秘書、儀式、褒章、人事、法規、奨学金、学校評議委員会、教育行政相談
▽学校教育担当(総括:柳田啓之)…県費教職員の人事、就学支援、学校組織編成、通学区域、学校図書館、遠距離通学支援、児童等の保健・安全・福利厚生、中学生の海外派遣、スクールバス

▽指導支援担当(総括:藤田繁)…学校の教育計画・教育課程、教科用図書・教材、学習効果の評価、教員の研修・指導
▽施設担当(総括:岩附利克)…学校の配置・管理・廃止、学校施設の整備
▽すこやか推進室(室長:大金仁)…就学指導、教育相談、特別支援教育、幼児教育
▽教育機関…給食センター、境小、烏山小、七合小、江川小、荒川小、烏山中、下江川中、荒川中

■生涯学習課(課長:佐藤新一)

▽生涯学習担当(総括:水沼透)…生涯学習、社会教育、成人式、国際交流、若者交流、結婚活動、家庭教育、図書館、男女共同参画事業
▽スポーツ振興担当(総括:水上和明)…スポーツ・レクリエーションの振興、指導育成、体育協会、スポーツ施設、学校施設開放
▽教育機関…烏山公民館、南那須公民館

■文化振興課(課長:両方裕)

▽文化振興担当(総括:高野成彰)…芸術・文化の振興、文化団体、山あげ保存、文化遺産、市史編纂、郷土資料館
▽文化財担当(総括:木下実)…文化財の保護、埋蔵文化財、自然愛護

今年度の新体制

4月1日から、以下のような体制(15課1局)で市政運営を行います。新たに文化振興課が設置されたほか、市民課と健康福祉課の烏山分室が廃止され、市民課・健康福祉課・こども課の申請業務を集約した総合窓口担当が新設される等、業務内容の変更があります。また、3月31日付けで18人が退職。4月1日付けで10人が新規採用され、市職員は258人(市長・副市長・教育長・広域派遣を除く)となりましたのでご紹介します。

■総合政策課(課長:坂本正一)

▽秘書政策室(室長:福田光宏/総括:佐藤博樹)…庁議、市長の特命事項、市長・副市長の秘書業務、市長会、議会対応、広域圏、市政の総合的企画・調整、総合計画・行政改革・新庁舎建設計画、男女共同参画計画、土地利用、まちづくり支援、市民との協働、公共交通機関、デマンド交通、NPO、キャラクター、地域情報化、行政情報化、社会保障・税番号制度
▽広報統計担当(総括:菊地唯一)…広報広聴、ホームページ管理、行政相談、統計調査、市勢要覧
▽財政担当(総括:菊池義夫)…財政全般、予算の編成・執行管理、財政計画、債権・基金、決算、寄附採納

■総務課(課長:清水敏夫)

▽人事行政担当(総括:佐藤加代子)…儀式、褒章、表彰、地方分権、事務組織機構、人事、給与、研修、人事評価、文書管理、法規、情報公開、個人情報保護、訴訟、行政区、自治会、地縁団体、公平委員会、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会
▽管財担当(総括:塩野目敬章)…公有財産管理、入札、工事検査、公用車、備品管理、庁舎管理、指定管理者制度、財産区
▽危機管理担当(総括:小口正一)…防災計画、国民保護計画、危機管理、災害、消防団、交通安全対策、自衛官、犯罪被害者、不当要求、防犯灯、防災行政無線

■税務課(課長:小口久男)

▽管理収税担当(総括:菊地静夫)…市税相談、犯則取締、市税の調定、訴訟等、たばこ税・釧産税・入湯税・軽自動車税、市税等の徴収・督促、税の諸証明
▽市民税担当(総括:川俣謙一)…市県民税、法人市民税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料
▽資産税担当(総括:高田勝)…固定資産税、土地・家屋課税台帳、償却資産税、特別土地保有税
▽収納対策担当(総括:小堀幸

男)…市税相談、市税等の徴収、滞納処分、税の諸証明、公金収納

■市民課(課長:大野治樹)

▽市民窓口担当(総括:神野久志)…戸籍、住民基本台帳、印鑑証明、身分・犯歴、埋火葬・改葬、人口動態、国民健康保険資格、介護保険資格、住民情報電子計算処理マスター管理、国民年金、住居表示、仮ナンバー、人権擁護、更生保護、公的個人認証、旅券
▽国保医療担当(総括:塩野育雄)…国民健康保険、後期高齢者医療、診療所の運営
▽総合窓口担当(総括:高橋範子)…総合窓口業務(市民課・健康福祉課・こども課の窓口業務、申請業務)
▽出先機関…七合診療所、熊田診療所、境診療所

■健康福祉課(課長:樋山洋平)

▽社会福祉担当(総括:鈴木孝子)…身体障がい者福祉、知的障がい者福祉、精神障がい者福祉、社会福祉委員、福祉手当、被災者援護、社会福祉協議会、戦没者、行旅人、保健福祉センター管理
▽生活福祉担当(総括:齋藤進)…生活保護
▽高齢いきがい担当(総括:福田守)…高齢者福祉、在宅介護、養護老人ホーム、シルバー人材センター、ねんりんピック
▽介護保険担当(総括:石嶋賢一)…介護保険、居宅介護サービス、介護認定審査会、介護給付
▽地域包括支援センター担当(総括:稲葉節子)…地域包括支援センター、介護予防
▽健康増進担当(総括:星由美子)…健康づくり、成人保健、精神保健、感染症、食育、特定保健指導

■こども課(課長:青木敏)

▽こそだて支援担当(総括:森林浩之)…児童手当、子育て支援、児童相談・婦人相談、母子・父子福祉、こども医療等、こども館
▽保育担当(総括:小原沢一幸)…保育園の管理運営、民間保育園、幼稚園
▽母子保健担

当(総括:野崎真理子)…母子保健、妊産婦・乳幼児健康診査、予防接種、思春期健康、不妊治療、発達障がい児支援
▽出先機関…こども館、七合保育園、すくすく保育園、にこにこ保育園、つくし幼稚園

■農政課(課長:堀江豊水)

▽農政担当(総括:滝田勝幸)…農業政策全般、農業金融制度、病害虫防除・防疫、都市農村交流、農業生産組織
▽農地調整担当(農業委員会事務局長:糸井美智子、総括:澤村誠一)…農業委員会、農業振興地域整備、利用権設定、農村景観
▽農林整備担当(総括:岡誠)…農村総合整備、土地改良、林業、農道・林道、鳥獣保護、緑化推進、農地災害復旧
▽南那須分室(総括:大貫信行)…農地調整、水田農業、農業相談、環境対策相談

■商工観光課(課長:堀江功一)

▽商工担当(総括:星貴浩)…商業、工業、商工会、商工団体、計量検査、中小企業金融、雇用対策、消費者行政、鉱業、労政、発明考案
▽企業誘致定住促進担当(総括:大谷光幸)…定住促進、企業誘致
▽観光担当(総括:深澤宏志)…観光、イベント、温泉、自然公園等、特産物、観光協会等

■環境課(課長:零友二)

▽環境保全担当(総括:小林貞大)…公害防止、犬の登録等、衛生管理指導、墓地・火葬場許可、温泉資源、エネルギー
▽環境対策担当(総括:小濱洋)…一般廃棄物処理・計画、ごみ収集、清掃、ごみ減量

■都市建設課(課長:高田喜一郎)

▽監理担当(総括:木村清典)…建設事業の申請、市営住宅、法定外公共物、施設管理、公共用地、登記、都市整備、土地区画整備、建築確認、優良宅地造成等
▽道路整備担当(総括:小田倉浩)…公共土木施設の改良・修繕、市道の管理、交通安全施設整備、公共土木施設の災害復旧
▽地籍調査担当(総括:木島好一)…地籍調査、地籍図管理

■上下水道課(課長:大谷頼正)

▽業務担当(総括:安藤準一)…簡易水道、水道料金、会計事務、資産管理、予算・決算
▽工務担当(総括:相ヶ瀬一彦)…水道水の供給、水道施設、給水施設、水質管理、指定業者、水道施設台帳
▽下水道担当(総括:奥澤隆

退職・新採用職員

■退職職員

- ▽栗野育夫(総務課参事兼課長)
- ▽澤村俊夫(税務課参事兼課長)
- ▽小川祥一(環境課参事兼課長)
- ▽木村孝(総務課付参事)
- ▽小原沢一(会計管理者兼会計課長)
- ▽中山忠夫(農政課課長)
- ▽和久利明(都市建設課課長)
- ▽篠江正夫(都市建設課課長)
- ▽山村洋子(健康福祉課主幹)
- ▽長谷川節子(商工観光課課長補佐)
- ▽笹崎喜三郎(生涯学習課主査)
- ▽清水幾子(七合保育園主任調理員)
- ▽小室敏子(にこにこ保育園主任調理員)
- ▽小森美智子(境小学校主任事務員)
- ▽藤川和子(江川小学校主任事務員)
- ▽五月女佐登江(下江川中学校主任事務員)
- ▽三浦秀文(総務課主幹)
- ▽三浦房子(市民課課長補佐)

■新採用職員

- ▽丸山美由紀(総務課主事)
- ▽大塚勇人(税務課主事)
- ▽藤井梨恵(市民課主事)
- ▽益子美礼(市民課主事)
- ▽塩野淳(健康福祉課主事)
- ▽両方悠貴子(こども課にこにこ保育園保育士)
- ▽平野和隆(農政課主事)
- ▽山本結莉花(商工観光課主事)
- ▽野上紗希(会計課主事)
- ▽田嶋広貴(教育委員会事務局生涯学習課主事)

東日本大震災から3年…

那須烏山市復興の集い

市では、大震災の記憶を風化させないために、3月11日(火)、烏山公民館で「東日本大震災那須烏山市復興の集い」を開き、行政や消防関係者、自治会長など約150人が参加しました。

当日は、大震災が起きた午後2時46分にサイレンが鳴らされ、1分間の黙とうを犠牲者に捧げ、冥福を祈りました。式典では、大谷範雄市長が、「大震災で得た教訓を糧として、前に進んでいかないと

いけない。自主防災組織の設立支援による地域防災力強化等、課題を一つひとつ乗り越えて安全安心なまちづくりに取り組む」と誓いま



防災対策に取り組む稲葉理事長の講演。

した。続いて、大貫良之前那須烏山警察署長、佐藤雄次郎市議会議員があいさつを述べました。

その後、NPO法人栃木県防災士の会、稲葉茂理事長を講師として招き、「災害に強い街づくりへの取り組み」と題し講演しました。稲葉理事長は、「防災対策は『自助、自分の身は自分で守る』『共助(互いに助け合って守る)』『公助(行政による防災対策)』の3つが大切である」と参加者に訴えました。

また、市では、同日、神長地区の土砂崩れ発生現場で「献花式」を行い、行政や市議会などの関係者が犠牲者に対し花を手向けました。



参加者全員で被災者に1分間の黙とうを捧げた。



一つひとつ丁寧に植樹する小学生たち。

心を込めて“桜”を植樹

市災害ボランティアチーム龍JIN(小堀道和代表)では、JR烏山線のアキュム初運行を記念し、3月2日(日)、神長の災害現場や同沿線に市民などから寄付された桜の苗木36本を植樹しました。

これは、東日本大震災の記憶を風化させないため、また、列車内から桜が見える場所を設けることで明るい未来を作ろうと企画されたもの。当日は、同チームのメンバーやガールスカウト栃木県連盟、市内小中学校の児童生徒、烏山高校生等約50人が心を込めて植樹しました。

烏山高校1年でボランティアサークルに所属する川上知巧さんは、「自分にも何かできることがないかと思い参加した。ボランティアを通して、被災地に元気を届けたい」と話していました。

なお、同日、高瀬自治会でも30本の桜の苗木を植樹し、市内5ヶ所計66本が植樹されました。

震災の経験を未来につなげよう

3月22日(土)、南那須公民館で「震災から3年〜震災の経験を未来につなげる集い」(那須烏山市災害ボランティアチーム龍JIN主催)が開かれ、市内外から約1000人が参加しました。

当日は、今まで4千人以上に講演している、南三陸町高校生語り部団体「まずもって かだつから

きていけさいん」代表の田畑裕莉さんを招待し、当時の様子や想いが語られました。田畑さんは、「隣に大切な人は明日いなくなるかもしれない。『ありがとう』と『大好き』を伝えてください」と訴え、

参加者の中には、涙を流す人の姿も見られました。続くシンポジウムでは、田畑さんの他、震災で被害を受けた石巻市の鮎川仮設住宅区長の古内勝治さんや石巻焼きそば味平の尾形勝壽さん、龍JINの小堀道和代表を交え、3年経った現状等が話し合われました。

そのほか、烏山中野球部の岡崎蒼さんと栃木県第14団ガールスカウトの小川萌華さんが被災地に応援メッセージを披露。最後には、参加者全員が手をつなぎ、「ふるさと」を合唱するなど会場にいる全員が思いが一つになりました。



「震災の記憶を風化させないで欲しい」と話し合われたシンポジウム。

1年間の活動を報告

本市を活性化するために活動する那須烏山市まちづくり研究会 大久保忠直委員長では、3月1日(土)、那須烏山商工会館で「成果報告会」を開き、地域住民約90人が参加しました。

これは、同会に所属する県内の4大学と市内で活動するボランティアやNPOなどの6団体が1年間で取り組んだまちづくり研究や活動を報告するものです。今年も、新たに烏山高等学校も参加しての報告会となりました。

当日は、研究概要紹介とポスターセッションの二部構成で開かれ、ポスターセッションでは、バネルやポスターを使い、それぞれの団体から活動報告がされました。参加者からは、「気軽に情報交換ができる」、「活動しよう



ポスターセッションで各団体から活動報告。

とするきっかけづくりになった」と好評でした。また、参加者には市民カフェのコーヒーマグがサービスされました。



なお、各大学や団体の研究報告テーマは次のとおりです。

【足利工業大学】▽地下空間に存する戦争遺産の活用に向けた検討 ▽土木遺産の啓発に向けた技術者情報の活用について

【国際医療福祉大学】▽那須烏山市の小学生を対象とした心のバリアフリー教育プログラムの開発

【宇都宮共和国】▽近代化遺産見学会のための大型路上広告の効果測定について ▽那須烏山市内循環バスとJR烏山線へのラッピング計画の提案

【白鷗大学】▽地域活性化とネットワーク▽コミュニティ・ビジネスの意義

【烏山高等学校】▽烏山高校生が考えるまちづくり

【まちづくり研究会ワークショップ・宇都宮共和国共同研究】▽市民カフェ立上げから現在まで

【NPO法人野うさぎくらぶ】▽地域のつながり

【街に賑わいを興す会】▽街に賑わいを興す会の実施状況

【ゲンキーズ陸上競技】▽競技種目と競技の内容方法と活動報告

【NPO法人那珂川流域悠遊会】▽那珂川下り

【歌えパンパン】▽市民に広げよう〜歌の輪、まずは、おばちゃん達から〜

4月から緊急情報24時間配信・放送

那須烏山市では、緊急情報をいち早く市民に伝えるために、J-ALERTの「自動起動装置」を整備しました。

これは、消防庁から送られてきた情報を自動的にエリアメール・緊急速報メールで配信したり、防災行政無線で放送したりする装置です(左記・概念図・消防庁より)。

情報(着弾の可能性)などの国民保護情報や本市からの「避難勧告・避難指示情報」等を配信。防災行政無線では、「緊急地震速報」や、「特別警報」等が放送されます。

これらのメール配信・防災無線放送は、命を守るための情報です。緊急情報であるため、24時間自動的に放送・配信されます。ご理解とご協力をお願いします。

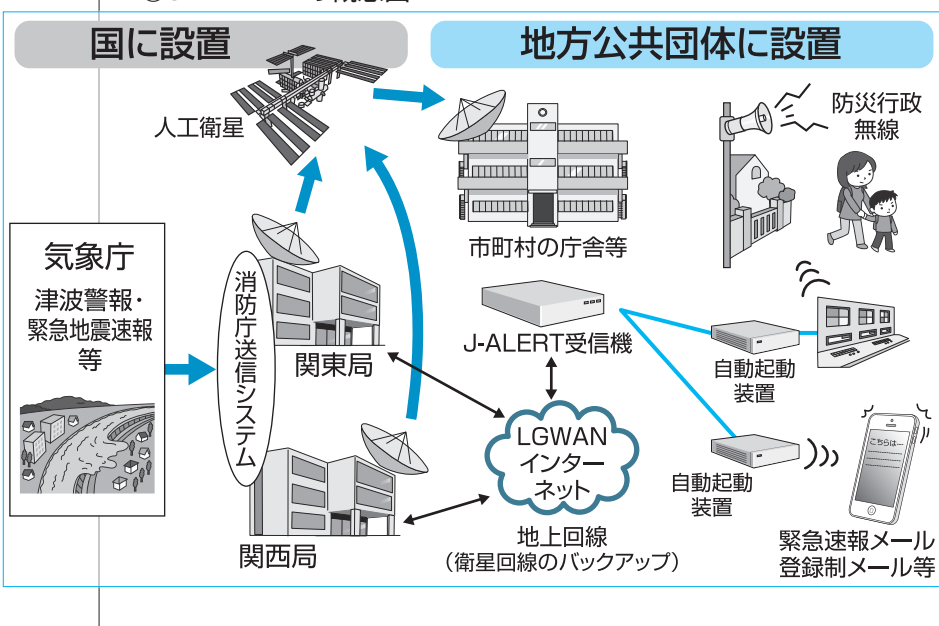
○放送内容の例(防災行政無線の場合)

種類	放送するメッセージ
緊急地震速報 (推定震度5弱以上)	(チャイム音) 緊急地震速報 大地震です。

○メール配信の例(エリアメール・緊急速報メールの場合)

種類	配信するメッセージ
弾道ミサイル攻撃に係る警報	こちらは那須烏山市役所です。 ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。 当地域に着弾する可能性があります。 屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。

○J-ALERTの概念図



第1回ボランティア講演会

より良いまちづくりを目指して

3月8日(土)、「ボランティア講演会& NPO・ボランティア活動見本市」が南那須公民館で開かれ、市民約70人が参加しました。

これは、ボランティアを通して市民にまちづくりについて考えてもらおうと、社会福祉協議会と市ボランティア連絡協議会が初めて開いたものです。

当日は、NPO法人宇都宮まちづくり市民工房の安藤正知理事兼事務局長を招き、「市民の力でより良い南那須烏山市を！」と題した講演をしました。安藤理事長は、「これからは、住民の力で住みやすいまちづくりをしていく時代。

待っているのではなく、自分から行動することが大切」と訴えました。講演の最後には、市民からボランティアに対する様々な質問も寄せられ、活動に熱心な様子がみられました。

現在、ボランティア活動を始めようとしている、大金の山本梨紗さんは、「自分の活動に生かせる講演が聴けてよかった」と話していました。

また、同会場では、市内で活躍するNPOやボランティア20団体による活動見本市も行われ、多くの市民が足を運びました。



「積極的に行動しましょう」と講演する安藤理事長。



市長に受賞の報告に訪れた興野そば生産組合の山村組(右)と吉田幸一さん(左)。

興野そば生産組合

自治体との連帯評価され農林水産大臣賞

興野そば生産組合(山村組組合長では、「平成25年度全国そば優良生産表彰」社団法人日本蕎麦協会主催)で最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。

これは、模範となるそば生産農家及び生産集団を表彰することで、その技術や経営を全国に普及させることや、生産性の向上を図るために行われているのです。

中山梅園で梅まつり



多くの来場者でにぎわう会場。

第15回梅まつりが3月21日(土)、中山梅園と旧J Aなす南鳥山梨トマト選果場で開かれました。

これは、生産農家や農協、市などで組織する実行委員会が、梅の生産振興や地域活性化につなげようと、毎年この時期に開催しているものです。

今年は、梅の開花が少し遅れましたが、梅園まで足を運ぶ家族連れが多かったようです。メイン会場の旧選果場では、梅干や手打ちそば、農産物等の販売のほか、甘酒や綿あめの無料配布、抽選会、輪投げ大会などが行われ、多くの来場者で終始にぎわいをみせました。

同組合は、平成12年6月に設立し、現在にかけて遊休農地の活用や八溝そば街道等のブランド化への取り組み、収量・品質・経営改善等に取り組んできました。その結果、活動内容や経営の工夫、自治体との連帯が高く評価され受賞となりました。

3月12日(水)には、東京都の水会館で表彰式が開かれ、関係者が見守る中、表彰状が贈られ

ました。

山村組組合長は、「私たちの組合は、年配者が多いですが、これからは遊び心を持って元気に活動していきたい。また、そば街道の更なる発展に向けて役に立ちたい」と笑顔で話していました。

右から、小倉孝子さん、丸山美和子さん、岡崎シゲ子さん。



民生委員・児童委員の丸山美和子さん

永年勤続退任で 厚生労働大臣特別表彰を受ける

中央2丁目の丸山美和子さんが、平成25年11月30日付けで19年11ヶ月務めた民生委員・児童委員を退任し、永年勤続退任民生委員・児童委員表彰(栃木県民生委員児童委員協議会主催)で厚生労働大臣表彰を受けました。

この賞は、15年以上委員に従事した人に贈られるものです。丸山さんは、同委員として、住民の立場に立つて相談に応じ、社会福祉の増進や地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ことなどの相談・支援等を行いました。

丸山さんは、「ここまで長く続けられたのは、地域の皆さんや同じ委員の仲間が支えてくれたから。いい経験をさせてもらって感謝しています」と話していました。

なお、12年間同委員に従事した、旭2丁目の小倉孝子さんと神長の岡崎シゲ子さんも知事特別表彰を受けました。

欠員となっていた志鳥上の民生委員・児童委員に平成26年3月1日付けで新任者が決まりましたのでご紹介します。

■小口みよ子(☎88-88336)

南那須地区青少年クラブ大野博康さん 全国農業青年クラブ連絡協議会会長賞を受賞

南那須地区青少年(4H)クラブ協議会会長の大野博康さん(大補)が、3月10日(月)・11日(火)に東京都の東京オリンピックセンターで開かれた「第53回全国青年農業者会議(全国農業青年クラブ連絡協議会主催)」の地域活動部門で全国農業青年クラブ連絡協議会会長賞を受賞しました。

昨年10月に行われた関東大会で優秀賞を受賞し、関東代表として全国大会に挑んだ大野さん。「若農者よ!大志を抱け!」農業に国

境はなし」というテーマで農業体験と合コンを組み合わせた「農コン」や地元イベントへの積極的な参加、鳥山高校と協力しての4Hのイメージアップなどの実績を発表し、高い評価を受けました。大野さんは、「この評価に満足せず、たくさんの人に農業の魅力を知ってもらえるような新しい企画を考えていきたい」と次の目標を話していました。



激励金を受け取る大野さん。

シリーズ 市の文化財 第36回



市指定文化財 梅に朝日図(中央)

作者は牧野牧陵(鳥山出身の南画家)で、明治14年(1881)、牧陵が77歳の時に描いた作品です。

絵画は、春に先立ち開花した梅花と、背景として淡い光を放つ朝日が描かれています。天に向かって力強く描かれた老梅の太い幹や、剣のように突き出た小枝、その先端で可憐に咲く梅花と暖かな日差しとの対比は、厳しい冬の寒さに耐え、春の訪れを喜ぶ作者の心情を表しているのかも知れません。

大小様々な画題を紙面いっぱい描く、これが円熟期を迎えた牧陵の特技であり、この作品にも、晩年の牧陵画の特徴が良く表れています。



活きのいいヤマメを釣り上げる。

那珂川南部漁業協同組合(小堀格組合長)では、3月1日(土)、高瀬大橋付近で、第5回「ヤマメ釣り祭り」を開きました。
 今年は、150kg(約2千匹)のヤマメと新たに約40cmのヤシオマス12匹が放流され、早朝から市内外の太公望約250人が釣りを楽しみました。
 朝5時頃から場所取りをしてい



ヤマメ釣りを楽しむ太公望。

た那珂川町の星三男さんは、「初めて参加した。順調に釣れて楽しい」と話していました。
 今後、同組合では、4月から6月にかけてアユの放流も行う予定です。

ヤマメ釣り祭り大にぎわい



お囃子が鳴り響く会場で(春の山あげ祭り)。

まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課広報統計担当
 ☎0287-83-1112



操作を確認する団員たち。

市消防第3分団

非常時に備え中継訓練

市消防団第3分団各部による合同中継訓練が、3月9日(日)に行われ、団員80人が参加しました。

当日は、宮原地区で山林火災が発生したと想定し、7台の消防ポンプを中継して放水。団員は、車両ごとに配置された消防署員の指導のもと、消防ポンプ

の圧力計の見方や、スロットル操作等を学びました。

訓練に参加した団員は、「山林に囲まれたこの地域では、非常に重要な訓練であり、今後も各部連携し、継続して実施したい」と話していました。

歌えバンバン

青空の下でカラオケ大会

歌えバンバン(川原とも子代表)では、市まちづくり団体支援事業の助成を受け、3月16日(日)、清水川せせらぎ公園で「青空の下でうたってみっぺ」を開き、同会員や地域の子どもからお年寄りまで約30人が歌で交流をはかりました。

当日は、天候にも恵まれ、雲ひとつない青空のもと、参加者それぞれが好きな歌を披露。観客と一緒に歌ったり、手拍子をしたりと楽し

しむ姿がみられました。参加者からは、「声を出して歌ったり笑ったりするのは気持ちが良い」と好評を博していました。

川原代表は、「歌の力で那須烏山市を今以上に元気にしたい。これから、コミュニティーが少くないお年寄りを中心に活動を広げていきたい」と話していました。



子どもたちの歌声で観客もにっこり。

荒川で歯クジラの化石を発掘

第9回 市民スキー祭 ウィンタースポーツを満喫

那須烏山市体育協会では、スポーツ活動の少ない冬季にスキーを通して健全で明るいまちづくりをしようと、第9回「那須烏山市民スキー祭」を3月9日(日)、福島県台鞍山スキー場で開き、市民約20人が参加しました。

当日は、午前6時30分に市役所烏山庁舎をバスで出発。会場に到着すると、参加者は市体育協会スキー部に指導を受けたり、ポールが立てられたコースでタイムを競ったりとウィンタースポーツを満喫しました。

なお、結果は22ページに掲載しています。



青空のもとウィンタースポーツを楽しむ参加者。

雫ミイさんが満100歳



娘さんと仲良しな雫さん。

雫ミイさん(三箇)が、3月24日(月)、満100歳を迎え、大谷範雄市長から花束や祝詞等が手渡されました。市内の老人福祉施設で過ごす雫さんは、昔から手先が器用で今でも自分のことは全部自分でこなすしっかり者。長寿の秘訣を聞くと、「元気でいることができるのは、家族や施設のお友達に支えられているおかげ」と笑顔で話していました。

当日は、雫さんのご家族や施設のお友達が大量集まり、誕生日を祝いました。

烏山郷土史愛好会

烏山城と山あげ祭の講話会開く

烏山郷土史愛好会(森林富喜会長)では、3月6日(木)、烏山公民館で講話を開き、市内外の約70人が本市の歴史を堪能しました。

これは、毎年1回、市内の歴史や文化を題材にして開かれ、20年以上続く人気の講話会。当日は、講師に市文化協会の大森茂宏会長を招き、「烏山城と山あげ祭」を題材に

それぞれの歴史が語られ、熱心に耳を傾ける参加者の姿が見られました。

同愛好会発足当時から参加する副会長の高野翠さんは、「所属して約30年近く経ちますが、市内の歴史を知るのには面白い。これからも色々学んでいきたい」と話していました。



歯クジラの化石を手にする吉澤さん。

鴻野山の吉澤時明さんが荒川の河川敷(高瀬地区)で発掘した歯クジラ(イルカ)の化石が群馬県立自然史博物館の専門家により非常に貴重なものであることが確認されました。

吉澤さんが発掘した化石は約1千年前の歯クジラの脳函鑄型と呼ばれるもの。世界でも数か所で発見例があり

ますが、日本では非常にめずらしく、今夏には栃木県立博物館の移動博物館での展示が予定されています。

以前、同県立博物館で調査協力員に携わったことがある吉澤さんは、化石や石器類の収集が趣味。自宅には、約2年前から荒川で採取するクジラの化石が70点、サメの歯・魚の鱗・貝などを含めると200点以上が大切に保管されています。

退職してからは、荒川の散策がライフワークという吉澤さん。「採取する化石により、大昔に思いを馳せることが何よりの楽しみ。今度は、深海だった時代の化石を見つきたい。また、発掘した貴重な化石を展示して、子どもたちにも興味をもってもらえたら嬉しい」と話していました。



市文化協会の大森茂宏会長による講演。

おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住所

佐藤 篤志 (剛・裕子) 大里

加藤 柊輔 (厚至・裕恵) 滝田

菊地 貴翔 (貴昭・美里) 金井

石島 葵陽 (正樹・由香) 熊田

瀧澤 茉莉愛 (正好・綾子) 八ヶ代

二見 姫衣奈 (正彦・知江) 森田

早乙女 凜 (裕之・久美子) 南大和

高根沢 柚乃 (博史・里加) 野上

佐藤 瑛心 (潤一・英美) 中央2丁目

盤野 冬真 (崇人・麻衣) 南大和

ガーディナー 墨 (マユ・尚子) 大桶

小川 星那 (登美・仁美) 野上

矢口 愛斗 (高幸・裏子) 上境

石井 陽彩 (保男・和子) 旭2丁目

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果

●第19回全国道場選抜空手道大会(1月19日(日)、和光市総合体育館)

【小学6年生女子形の部】▽優勝…田崎裕乃

●第8回市民スキー祭(3月9日(日)、福島県台鞍山スキー場)

【小学生男子の部】▽優勝…本宮一稀(上境)▽準優勝…檜山和希(野上)※以下旗門不通過

【小学生女子】▽優勝…安田有希(南)

▽準優勝…本宮志優(上境) 第3

位…檜山晴加(野上)

【女子の部】▽優勝…本宮真央(上境)

※以下旗門不通過

【ボードの部】▽檜山由実子(野上)※以下旗門不通過

児童・生徒のコンクール結果

●第44回下野教育美術展

※()内は、受賞時の学年を掲載しています。

【絵画】▽金賞…吉田陽(鳥山小5年)

▽銀賞…星美咲(鳥山小1年)、高橋璃乃(鳥山小2年)、高野大輔(鳥山小5年)、鈴木凜花(鳥山小5年)、室井美月(七合小5年)、佐藤月(鳥山中1年)▽銅賞…永山悠翔(七合小1年)、高根沢慧流(鳥山小1年)、高沼ひかる(鳥山小1年)、市村愛佳(荒川小1年)、小堀琉依(鳥山小2年)、古口実玖(荒川小2年)、齋藤充利(七合小2年)、小野聖人(鳥山小3年)、東川夏生(鳥山小3年)、木島未衣奈(江川小3年)、川俣匠未(境小3年)、古谷ナオミ(鳥山小4年)、福崎愛(境小4年)、高徳由依(鳥山小6年)、君島麻弥(鳥山小6年)、樋山萌(鳥山小6年)、板橋歩貴(江川小6年)、村山唯夏(荒川小1年)、星野諒(下江川中2年)、片岡有紗(鳥山中2年)、佐藤陽菜(鳥山中3年)

【版画】▽金賞…伊藤愛純(荒川小1年)、阿久津奈々(鳥山小5年)、高柳瑛里加(鳥山中2年)▽銀賞…古口麻友香(江川小1年)、平野真広(荒川小1年)、佐藤亜衣(鳥山小3年)、石坂空(鳥山小4年)、山口真奈(鳥山小5年)、佐藤月(鳥山中1年)▽銅賞…前沢陸武(境小2年)、山村敏也(境小2年)、高津戸遥(七合小2年)、粟野裕貴(七合小2年)、吉田真紘(鳥山小3年)、木島未衣奈(江川小3年)、滝口亜衣(江川小3年)、清水乙葉(鳥山小4年)、P H A M T H I E N B A O (鳥山小4年)、根本舜耶(鳥山小6年)、須田菜月(鳥山小6年)、田崎裕乃(江川小6年)、小林美月(七合小6年)、須田俊平(鳥山中1年)

【デザイン】▽銀賞…水井駿介(鳥山小3年)、両方萌々(境小3年)、小森純(鳥山小4年)、森成直央(鳥山小5年)、長山悠衣(鳥山小6年)、須田菜月(鳥山小6年)、矢口凌吾(荒川小1年)、小林優花(鳥山中1年)、大森悠加(鳥山中1年)、谷口未紅(下江川中2年)▽銅賞…黒羽未夢(鳥山小2年)、伊藤菜都珠(七合小2年)、小島千尋(鳥山小4年)、堀井花(鳥山小5年)、高徳由依(鳥山小6年)、仲沢伊織(鳥山小6年)、上野瑠々香(江川小6年)、木村優香(鳥山中1年)、露久保葵(下江川中2年)、柴山絵里花(下江川中2年)、平間史保(荒川中2年)、滝口鈴奈(下江川中3年)

▽栃木県美術教育振興会会長賞…鳥山小学校

ご寄付ありがとうございます

■ふるさと応援寄付金

・奥茂宏行様(神奈川県横浜市)から5万円が寄付されました。

・アラヤ産業(株)から7万1260円が寄付されました。

・復興支援・住宅エコポイント事業で「復興寄付」を希望した方々から1020円が本市に寄付されました。

薪ストーブ専門店

◎薪ストーブ販売・設計施工、アクセサリ・薪販売
薪割り体験・薪ストーブクッキング実演開催中!!

全国26店舗 安全安心な施工ネットワーク

ファイヤーライフ真岡

真岡市下高間木2-9-2 TEL0285-85-5687

http://www.firelife.jp Open:10:00~18:00 水曜日定休

おかげ様で31年!

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

◇損害保険:自動車、自賠責、火災(地震)、個人年金

◇生命保険:新医療A、先進医療、収入保障、終身介護

■問合せ 〒321-0526 那須烏山市田野倉383

TEL0287-88-9870 FAX0287-88-0234

4月からレディオベリー(FM栃木)と下野新聞で那須烏山市の情報をお届けします。

●76.4FM レディオベリー
毎週金曜日 午前11時30分～11時55分

●下野新聞紙面 毎月1回掲載

Presents

なすから情報局

市の人口

2014.3.1現在
()対前月比

人口 27,654(-33)

男 13,607 女 14,047

出生 19 死亡 36

転入 38 転出 54

世帯数 9,572

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

編集後記

○春は出会いと別れの季節。同じ広報を担当していたベテラン上司が異動してしまい強制的に「ひとりだち」することになってしまいました…。初心を忘れず、広報担当2年目も頑張りたいと思います!!

○市内では、たくさん子どもたちが卒園・卒業、入園・入学を迎えました。おめでとうございます!卒業式の取材では、なぜか私まで目頭が熱くなってしまいました…。来年はハンカチを持参しようと思います!

○そして、この時期になると毎年思い出すことがあります。それは、小学1年生の初登校の日のこと。どんな勉強をするのか楽しみで家を出る前に、母が平仮名で書いてくれた時間割を声に出して読んでいました。「すいようびは～、こくご、さんすう、すつう、すつう…」それを聞いていた父は「ママ、頭痛かったんだね」と…。

○次の日には、修正ペンで消した上に「すこう」と母の字で書いてありました。

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204

烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

●一般図書●

『答えは子どもの中、お母さんの中に』
渡辺 範子
『アルツハイマー病を治せ!』
NHKスペシャル取材班
『最新くわしい犬の病気大図典』小方 宗次
『料理に役立つハーブ図鑑』石井 義昭
『定年男のための老前整理』坂丘 洋子
『作家の履歴書』阿川 佐和子
『日本橋本石町やさぐれ長屋』宇江佐 真理
『祈りの証明』森村 誠一
『嗤う名医』久坂部 羊
『美雪晴れ』高田 郁

『家族で学ぶ地震防災はじめの一步』
大木 聖子
『おはなしゆびさん』香山 美子
『ボタンちゃんまてまて』武田 美穂
『ぺったんぺったん白鳥がくる』穂村 弘
『三つかぞえて』村井 康司

●CD●

『時の扉』薬師丸 ひろ子
『小さな生き物』スピッツ
『(B)次の足跡』AKB 48
『Heart Song』クリス・ハート
『爆笑スーパーライブ第5集』綾小路 きみまろ
『ベストヒットコレクション』和田 アキ子
『25thアニバーサリー』氷室 京介
『ピュア アコーディオン』C o b a
『教科書にのってるクラシック』ローラ・フラウチ

●児童図書●

『ちびまる子ちゃんの手作り教室』さくら ももこ
『名探偵コナン推理ファイル日本史の謎2～5』青山 剛昌

川柳

篠崎 酔月 選

春風に薄い頭が撫でられる

増淵 英子(ハケ代)

薄化粧だけで綺麗な若い肌

石川由美子(興野)

初孫の産声聞いて涙する

五月女佳子(谷浅見)

宇宙まで行ってみたいと男の子

南 美保子(福岡)

俳句

齋藤 穂 選

鶯の背押す富士の七合目

草分 勉(金井)

春うらら洗濯竿の三段目

高野 洋子(興野)

真夜中の星のざはめき猫の恋

高徳 美井(大金)

大雪に身じろぎもせず庭の松

高野 久子(大桶)

文芸

短歌

福澤 悦子 選

○ 葦原に夕光しむる薄き照り五位鶯の
声遠ざかりたり

須藤 ヤス(志鳥)

○ 親子してかまくら作りする孫の声
嬉々として雪山にひびく

田島 静子(中山)

○ 老い支度山ほどあれば「今でしよう」
つぶやきつつも日々あせりおり

水上キヨ子(志鳥)

○ 疎開児の六十九年経し記念写真拡大
コピーにして贈らるる

川手 トヨ(金井)

作品募集
毎月10日までに、総合政策課広報統計担当
〒321-1069 那須烏山市中央1丁目1
番1号 あて 郵送で作品をご応募ください。

南那須地区広域行政事務組合消防本部・那須烏山消防署で竣工式 県内初の応用訓練塔で救助訓練を披露

南那須地区広域行政事務組合消防本部・那須烏山消防署の竣工式が、3月25日(火)、神長の同消防署で開かれ、消防関係者など約150人が完成を祝いました。

式典では、テープカットを終えると、大谷範雄組合長が「今以上に地域防災体制の充実強化に努めていきたい」とあいさつ。西宮一美消防長は、「職員一人ひとり初心を思い出し、地域住民の安心・安全を守っていきたい」と決意を述べました。また、同消防署の建設にあたり、用地の協力者4人に大谷組合



関係者によるテープカット。



県内で初めて設置された応用訓練塔での救助訓練。

長から感謝状が手渡されました。

式典後には、庁舎内の見学や同組合消防職員による救助訓練展示が行われました。救助訓練では、県内で初めて設置された応用訓練塔を利用し、道路の路肩下に普通乗用車が転落事故を起こしたことを想定した訓練を披露。途中、消防防災ヘリコプター「おおるり」が出勤し、本番さながらの訓練に出席者たちは、真剣な面持ちで見つめていました。

なお、同署の敷地面積は約1万7600平方メートル、建築面積約19

00平方メートル、鉄筋コンクリート造り2階建て。大規模地震にも耐えられる耐震構造とし、太陽光発電による自然エネルギーが利用できるなど多面的機能を有しています。また、高齢者や障がい者にも利用しやすいバリアフリー構造でエレベーターが設置されるなど、地域の防災拠点としての機能も整備されています。



消防防災ヘリコプター「おおるり」が出勤。

ふじた体験むらで いちご・パンまつり



甘いいちごに笑顔あふれる。

南那須観光いちご園やパン職人「いっぴ」などによる実行委員会(小濱克巳委員長)では、3月16日(日)、ふじた体験むらで「いちご・パンまつり」を開きました。

当日は、県内外から家族連れなど多くの観光客が訪れ、「とちおとめ」や「とちひめ」のいちご狩りを楽しみました。ビニールハウスからは、完熟したいちごの香りが漂い、いちごを口にした観光客からは、「あまい」と大好評。また、会場では、「いっぴ」のパンや農産物のほか、藤田自慢会による手打ちそば、鮎の塩焼きなどが販売され、お昼にはどれも完売してしまうほど大盛況でした。途中には、「がらまき」も行われ、にぎわいを見せました。

有料広告

チラシ・封筒・伝票・看板・ホームページ

フルカラー共同広告 アドワークス 烏山 検索
毎月25日発行 ケータイで見える
1枠 5,250円~

株式会社 アド・ワークス
那須烏山市野上1162 (寺澤太鼓店前)
Call 0287-83-8633